

実地研修の概要

- ・ 目標：官民協働の先進的な取組を行うセンターのノウハウを実地で学び、ネットワーク構築や地域差の解消に繋げる
- ・ 時期/期間：令和6年11月～12月の内、2泊3日
- ・ 対象者：過去の研修（初任職員、中級職員、管理職員またはテーマ別研修のうち1つ以上）を修了した者、または令和6年度の研修（基礎研修または実践研修）を受講する予定の者

プログラムの内容

研修受け入れセンター・研修期間・特徴的な取組

I.官民協働



- ・ 既存の各種協議会への参画手法を理解する
- ・ 各種協議会を活用した個別支援の具体的な展開手法等を理解する
- ・ 各種協議会を活用した取組を市町に横展開するための周知・啓発手法等を理解する

北海道地域生活定着支援札幌センター
令和6年11月13～15日

各種協議会との連携

新潟県地域生活定着支援センター
令和6年11月13～15日

自立支援協議会との連携

愛知県地域生活定着支援センター
令和6年11月5～7日/12月18～20日

自立支援協議会との連携
重層事業×再犯防止推進の取組

II.援助技術



- ・ コーディネート業務、フォローアップ業務、被疑者等支援業務等における矯正施設等での効果的な面接手法や関係機関との効果的な支援会議の手法等を理解する

奈良県地域生活定着支援センター
令和6年12月17～19日

地域における支援ネットワーク構築

大阪府地域生活定着支援センター
令和6年11月13～15日/12月18～20日

地域における支援ネットワーク構築

III.事務業務



- ・ センター内での効果的な記録作成や申し送りの方法、情報共有の手法を理解する
- ・ 組織内の研修システム、人材育成に係るサポート体制等を理解する

福岡県地域生活定着支援センター
令和6年12月24～26日

居住支援協議会との連携